

<さいごに>

今回の調査では、川崎港の海の生きものを育む環境と、そこに生息する様々な生きものを確認できました。

このような環境を守り、より良くしていくためにも、みなさんひとりひとりができるることを意識していきましょう。

川崎港の海の生きものを動画で見てみよう！

川崎市のホームページでは、調査でみられた生きものを動画で紹介しています。

ぜひ実際に生きものが生息している様子を動画でご覧ください。



川崎市ホームページ
川崎の海の生き物（ビデオ）



川崎市環境総合研究所
チャンネル
川崎の海の生き物

川崎市の水質についてもっと知りたい方へ

川崎市で行った水質調査の結果を公開しています。

川崎市ホームページ
水環境データ集
第1章 公共用水域の水質情報



<東扇島西公園・多摩川河口について>

東扇島西公園

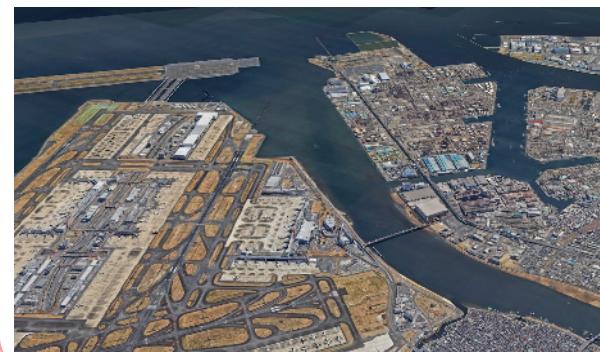
西公園は、広々とした芝生広場やベンチ等があり、時間の流れがゆったりと感じられるさわやかな公園です。釣りを楽しめるデッキもあり大勢の釣り客でにぎわっています。

川崎市港湾局東扇島西公園 ホームページ
<https://www.city.kawasaki.jp/580/page/0000001336.html>



多摩川河口

多摩川河口は、海水と河川水が混ざりあう汽水域です。汽水域では海や川、その中間に住む生きものたちが生息しています。また、多摩川河口には干潟が存在しておりカニ類やトビハゼなどの貴重な生きものが生息しています。



＜参考資料＞ 潜水調査観察結果表

植物 潜水調査観察結果

番号	門	和名	St.1				St.2			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
1	黄色植物	ワカメ				○				
2	不等毛植物	珪藻綱		○			○		○	
3	紅色植物	イギス目			○	○	○	○	○	

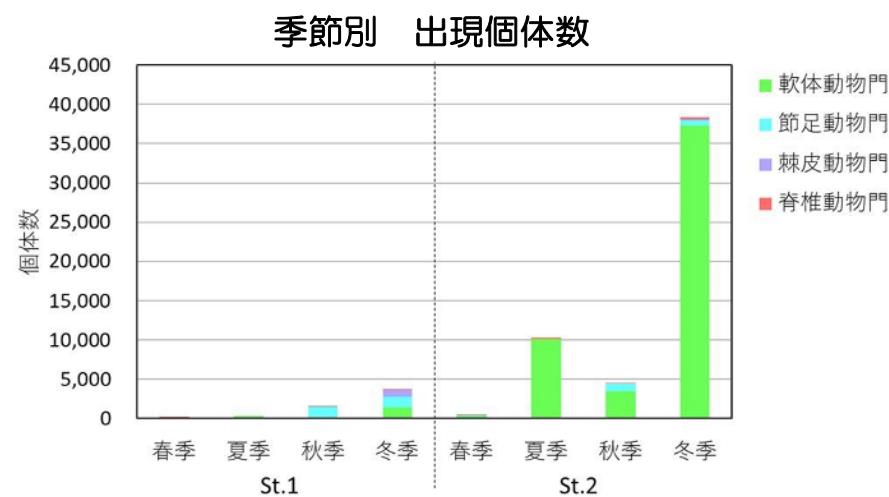
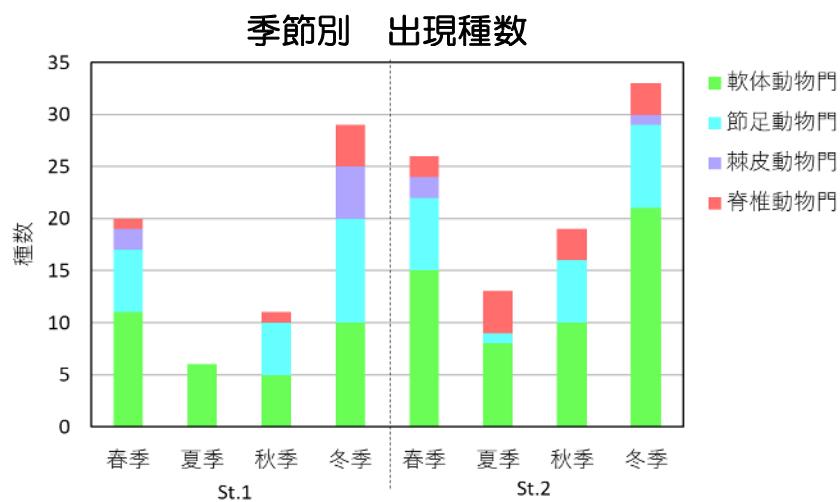
動物 潜水調査観察結果

番号	門	和名	St.1				St.2			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
1	刺胞動物	ヒドロ虫綱	○		○		○		○	
2		ウミサボテン	○		○				○	
3		海鰓目		○	○				○	
4		磯巾着目	○	○	○	○	○	○	○	
5	軟体動物	シマメノウフネガイ		○	○	○	○	○	○	○
6		イボニシ			○					
7		レイシガイ				○	○		○	
8		アカニシ	○		○	○	○	○	○	○
9		アラムシロ				○				
10		ミスガイ	○							
11		トゲアメフラシ			○					
12		クロシタナシウミウシ			○	○		○		
13		ミノウミウシ亜目	○		○			○		
14		サルボウガイ				○				
15		ムラサキイガイ		○			○		○	
16		ミドリイガイ		○	○			○		
17	環形動物	ツバサゴカイ科	○		○		○			
18		ミズヒキゴカイ科	○	○	○	○	○	○	○	○
19		ケヤリ科					○		○	
20		カンザシゴカイ科		○			○	○	○	○

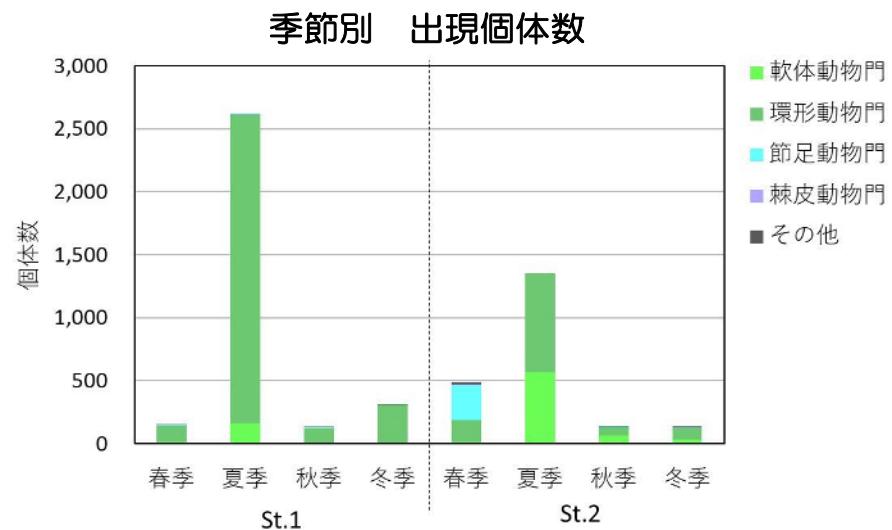
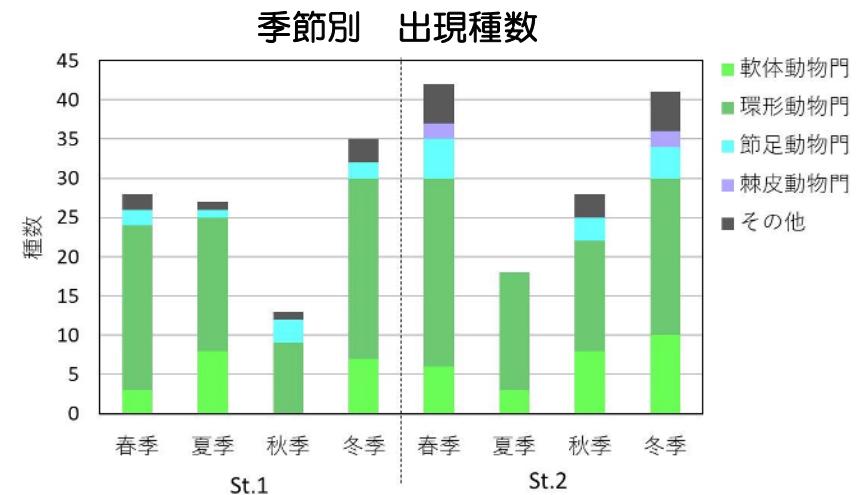
動物 潜水調査観察結果（続き）

番号	門	和名	St.1				St.2			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
21	節足動物	サンカクフジツボ	○							
22		ヤドカリ科			○		○		○	
23		ホンヤドカリ科						○		○
24		イッカククモガニ				○				
25		イシガニ					○	○		
26		モクズガニ								○
27	苔虫動物	裸喉綱						○		
28	棘皮動物	スナヒトデ	○			○				
29		トゲモミジガイ					○			
30		イトマキヒトデ					○	○	○	○
31		キヒトデ								○
32		マナマコ				○				○
33	原索動物	カタユウレイボヤ								○
34		ユウレイボヤ属	○					○		
35		シロボヤ	○	○	○			○	○	○
36	脊椎動物	アカエイ	○		○					
37		ツバクロエイ		○						
38		マゴチ	○		○					
39		キチヌ								○
40		クロダイ				○	○	○		
41		シロギス	○							
42		キュウセン			○					
43		ハタタテヌメリ	○			○				
44		ヒメハゼ	○			○	○	○		
45		キララハゼ属	○		○	○				○
46		チチブ								○
47		アカオビシマハゼ			○		○	○	○	○
48		ハゼ科				○				
種数			21	13	16	21	22	19	15	26

<參考資料> 魚介類調查結果



<參考資料> 底生生物調查結果



＜参考文献＞

- ・一般社団法人自然環境研究センター編著（2019）最新日本の外来生物。平凡社
- ・今島実（1996）環形動物多毛類。生物研究社（東京）
- ・今島実（2001）環形動物多毛類Ⅱ。生物研究社（東京）
- ・今島実（2007）環形動物多毛類Ⅲ。生物研究社（東京）
- ・奥谷喬司編著（2000）日本近海産貝類図鑑。東海大学出版会（東京）
- ・小川雄一（2012）ネイチャーウォッキングガイド海藻。株式会社誠文堂新光社（東京）
- ・河野博監修、加納光樹・横尾俊博編（2011）東京湾の魚類。平凡社
- ・環境省・水大気環境局水質環境課閉鎖性海域対策室
地域が主体となる閉鎖性海域の環境改善の手引き
- ・酒井恒（1976）日本産蟹類。講談社（東京）
- ・中坊徹次（2018）小学館の図鑑乙 日本魚類館～精密な写真と詳しい解説～。小学館
- ・西村三郎編著（1992）原色日本海岸動物図鑑〔I〕。保育社（大阪）
- ・西村三郎編著（1995）原色日本海岸動物図鑑〔II〕。保育社（大阪）
- ・日本付着生物学会編（2017年）新・付着生物研究法-主要な付着生物の種査定-。恒星社厚生閣
- ・波部忠重監修（1990）学研生物図鑑 貝Ⅰ。学習研究社（東京）
- ・波部忠重監修（1990）学研生物図鑑 貝Ⅱ。学習研究社（東京）
- ・三宅貞祥（1982）原色日本大型甲殻類図鑑（I）。保育社（大阪）
- ・三宅貞祥（1982）原色日本大型甲殻類図鑑（II）。保育社（大阪）
- ・横山寿（2007）Parapriionospio属多毛類の分類と系統。海洋と生物, 172, 487-494
- ・「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」
(2019年5月：海洋プラスチックごみ対策の推進に関する
関係閣僚会議)
- ・川崎市環境総合研究所（2021）川崎市環境総合研究所年報 第8号。



メモ



48

